

むろと

社協だより



編集発行

社会福祉法人

室戸市社会福祉協議会

室戸市領家87番地

TEL: 0887-22-1348

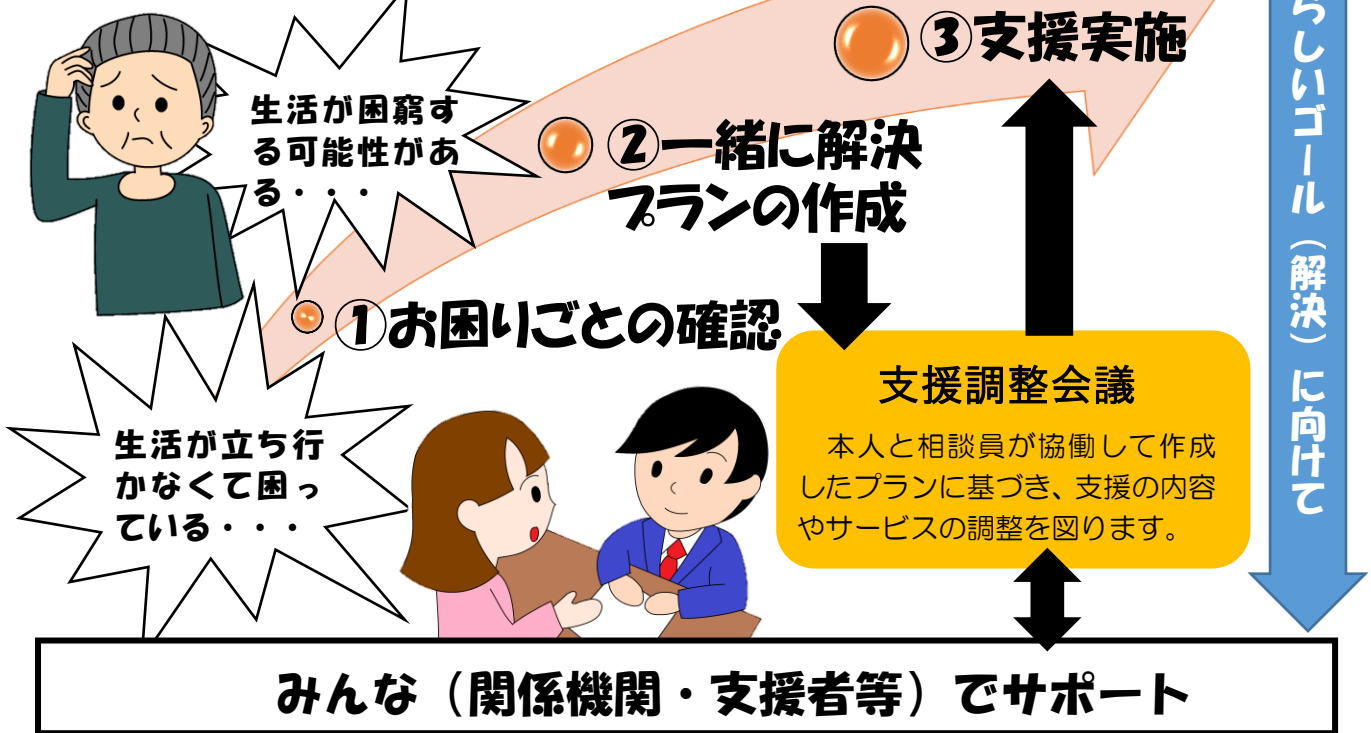
No.281 7月

ふれあいネットワーク

平成30年7月発行

生活や仕事の困りごと、わたしたちにご相談ください

室戸市生活支援相談センターでは、相談者ご本人が自分の意思で自立に向けて行動しようとすることを支援していきます。お話を丁寧に聴き、問題を整理して、必要な支援を受けられるようサポートします。同時に支援者同士のネットワークを作り、相談者の抱える困りごとの解決に向けて一緒に取り組んでいきます。



生活が立ち行かなくなる困りごとの要因は、**離職や解雇、借金、多重債務、引きこもり、家庭内暴力、単身高齢**など、その方の状況によって様々な背景があります。そんな時は、まず当センターにご相談ください。相談者と一緒になって、生活の問題や就労に向けての個別支援活動を行います。また、当センターは秘密保持に努めており、皆様から知り得た情報を厳守致します。

室戸市生活支援相談センター ☎ (0887) 22-2660

～無料法律相談のお知らせ～

日時：平成30年7月27日(金) 13:00～

土地や財産、金銭的な事柄など日常生活における心配ごとや悩みごと、その他専門的なことで相談したいことがあればお気軽においでください。

なお、相談は予約制となっておりますので、下記の連絡先にてご予約をお願いします。

安芸ひまわり基金法律事務所 TEL:0887-35-8200 (午前10時～午後4時 土日祝を除く)

平成29年度 室戸市社会福祉協議会 事業報告

本会は、室戸市の補助金及び委託事業を中心に事業を展開しており、室戸市の予算配分が本会の地域福祉活動に及ぼす影響は非常に大きいです。市内の人口減少は続いており、少子高齢社会に対応できる地域づくりが求められています。高齢化が進行する中では介護と医療の連携を密にする地域ネットワーク創りに取組んできましたが、室戸病院の閉鎖など、地域医療の衰退が心配される状況となっています。住みやすい地域づくり形成には、要支援者に対して専門職を含めた関係機関が協働して支え合う仕組みづくりの実現に向けた取り組みの重要性を発信しました。

生活困窮者自立支援事業は、事業内容の周知と対象者把握のため、市内の常会長会や民生委員児童委員協議会、老人クラブやミニデイ等での説明を行い、情報提供と事業への協力を依頼しました。

デイサービス事業では、指定管理者として、限られた介護保険事業収入の中で、利用者の安心・安全を確保すべく、サービス内容の向上と経費節減に留意しながら経営の安定化に努めました。

高齢者の居場所づくりを目的に取組んでいるミニデイは、地区常会長に理解を求め、新規開設に努力をしています。

各種の事業については、多様化する住民ニーズに対応できるよう、職員全体の資質向上を図るとともに、行政や関係機関・団体等との連携と協力を得、事業計画に基づき各事業の推進に取り組みました。特に、訪問入浴車派遣事業用の入浴車を公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会より贈呈を受けました。

福祉基金

賛助会員 85名
特別会員 18名
寄付金 3名

訪問入浴事業

在宅でのねたきり高齢者等の入浴
困難者に対する入浴車の派遣
派遣状況91日 168件

地域福祉活動事業

医療・介護・福祉ネットワークづくり
室戸市ネットワーク会議の開催（2回）
関係機関団体の運営活動指導
高齢者福祉の推進
福祉体験学習2校 ミニデイの推進4ヶ所
ボランティアの育成
ボランティアセンターの設立
傾聴ボランティアへの協力
視覚障がい者宅訪問活動推進への協力
共同募金運動と地域福祉の増進
社会福祉活動推進校助成事業の推進

法人運営事業

理事会 4回 評議員会 3回 監査会 1回
社協だよりの発行（年12回）
法外援護の推進（行路者の援護1件、災害（火災）見舞1件）
法律相談事業への協力
（高知弁護士会・法テラス・ひまわり基金・室戸市との連携）

地域支援事業（室戸市地域包括支援センター）

総合相談支援事業

相談支援 延べ1,941件
認知症サポーター養成講座の開催（5回）
中芸・室戸地区認知症勉強会の開催
「認知症カフェ」開催の推進

介護予防ケアマネジメント事業

総合事業給付実績 681件
（内新規47件 委託67件）
介護予防・日常生活支援事業への取組み
高齢者の自立支援についての啓発活動
訪問介護サービス提供責任者基礎研修の開催
（高知県ホームヘルパー連絡協議会と共同）

権利擁護事業

高齢者虐待の防止と対応
相談件数 実人数2名 延べ14件
消費者被害等の防止と啓発
日常生活自立支援事業、成年後見制度等活用の促進と支援
権利擁護・成年後見に関する研修等の開催と参加

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

包括的継続ケアシステムの体制構築
地域ケア会議の開催（12回）
関係機関との連携体制作り
ケアマネジャー等への研修会の開催
ケアマネジャーに対する支援
ケアマネジャーへの後方支援
日常支援 40件 困難事例支援 48件
ケアマネひろば 131件（年8回開催）
ケアマネジャー等との連携対応件数
実件数 194件 延件数 378件
ケアマネジャーへの情報支援
ケアプランチェックと指導
在宅医療・介護連携の推進
医療機関との連携 延 228件
安芸圏域医療介護の連携検討会への参加
（戦略会議 2回 調整会議 4回）
一体的な推進にかかる研修に参加

介護予防支援事業

介護予防給付実績 1,867件
（内新規 62件 委託 298件）

日常生活自立支援事業

自分ひとりで判断することが難しくなり困っている高齢者や障がい者の方たちが、安心して日常生活が送れるように、専門員や支援員がお手伝いする。
利用者数 29名

配食サービス事業

在宅での食事づくりが困難な要援護高齢者に対する配食サービス（週2回訪問）
実施状況 205日 5,734食

生活困窮者自立支援事業

これまで十分ではなかった、生活保護受給者以外の生活困窮者に対する支援を拡充するもの。生活保護の受給が必要な方に対しては、適切に生活保護制度につなげるとともに、生活保護から脱却した後の生活支援も行う。総合相談支援事業、就労準備支援事業、家計相談支援事業の3つからなる。
新規相談件数 37件
就労準備支援利用者数 5名
家計相談支援利用者数 5名

生活福祉資金貸付事業

貸付状況 新規4件
（緊急小口資金1件、修学支援資金3件）
相談状況 相談者25人 延件数31件
文書督促 4回

デイサービス事業

実施状況 254日
延通所者数 4,975人

平成29年度 室戸市社会福祉協議会 決算報告

収 入	決算額 (円)	支 出	決算額 (円)
会費収入	220,000	福祉基金運営事業	245,879
分担金収入	1,578,250	法人運営事業	21,251,601
寄付金収入	25,000	生活福祉資金貸付事業	334,000
補助金収入	20,566,942	地域福祉活動事業	874,131
受託金収入	51,086,000	日常生活自立支援事業	2,601,407
事業収入	523,625	訪問入浴事業	7,048,741
介護保険事業収入	51,348,865	デイサービス事業	50,251,038
雑収入	112,040	配食サービス事業	5,872,430
受取利息配当金収入	7,353	生活困窮者 自立支援 事業	総合相談事業 7,067,691
施設設備等寄付金収入	5,361,984		就労準備支援事業 2,698,854
積立資産取崩収入	11,717,000		家計相談支援事業 3,930,598
前期末支払資金残高	13,825,302	地域 支援 事業	総合相談事業 28,527,123
			介護予防ケアマネジメント事業 373,523
			権利擁護事業 156,606
			包括的継続的ケアマネジメント事業 255,252
			介護予防支援事業 7,480,002
		返還金・繰越金	17,403,485
合 計	156,372,361	合 計	156,372,361

寄付のお礼

古切手・ハガキ等・・・

室戸岬公民館 様
室戸市役所総務課 様
匿名4名 様

食料品・衣類等・・・
匿名3名 様



ありがとうございました！

長期保存可能な食料品の 寄付をお願いします

室戸市社会福祉協議会では、何らかの事情により一時的な生活困窮に陥った方の為に、長期保存可能な食料品の備蓄を行っています。皆様方のご家庭で余っている、レトルトやインスタント・缶詰等の食料品がございましたら、ご連絡ください。引き取りに伺います。

連絡先：室戸市生活支援相談センター
(0887) 22-2660 (担 当：安岡・井津)

たんぽぽ



VOL. 143

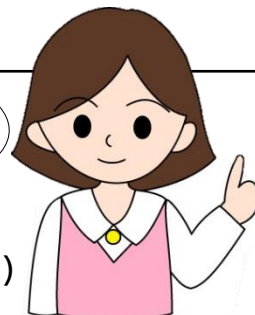
「私は大丈夫」と思っていないませんか？

近年『高齢者の消費者被害』は増加の一途をたどっています。

皆さんはテレビで報道されるたび「私は大丈夫」「なぜだまされるのだろう」と思っていないですか？年々手口は巧妙で悪質なものとなってきています。今一度、消費者被害を身近なこと、自分自身の問題として考えてみましょう。

～だまされやすさ心理チェック～

ご自身の傾向をたしかめてみましょう



あてはまる項目に○をつけてください。

- ① 自分のまわりにはあまり悪い人はいないと思う……………()
- ② 相手に悪いので人の話を一生懸命聞く方だ……………()
- ③ たまたま運の悪い人がトラブルにあうのだと思う……………()
- ④ 知人から「効いたで」「良かったで」と聞くと、やってみようと思う……()
- ⑤ 有名人や肩書きのある人の言うことはつい信用してしまう……()
- ⑥ 人から勧められると断れない方だ……………()
- ⑦ 迷惑をかけたくないので家族にも黙っていることがある……………()
- ⑧ 実際、身近に相談できる人があまりいない……………()
- ⑨ しっかり者だと思われたい……………()



心理チェックの結果、○が多いほど、消費者トラブルにあう危険性が高い傾向にあります。

- ①②③に○をつけた人は……トラブルに対して危機意識がうすい傾向
- ④⑤⑥に○をつけた人は……だまされているのに気がつかない傾向
- ⑦⑧⑨に○をつけた人は……だまされたとき一人で抱え込んでしまう傾向

悪質業者は「高齢者が抱える3つの不安」(孤独・健康・お金)につけこんできます。その為、訪問販売や電話勧誘がきっかけとなる場合が多く、親切で優しい人を装って近づいてきます。

困ったときはまず一人で抱え込まずに相談してください。
相談内容の秘密はお守りします。



<高齢者の総合相談窓口>

室戸市地域包括支援センター TEL (0887) 22-5158

8:30~17:15 (土日祝を除く)